

報道機関各位

長岡市福祉保健部長寿はつらつ課長



「地域包括ケアシステム」について、改めて考える 地域包括ケアシステム講演会を開催


長岡市は、高齢者が要介護状態になっても住み慣れた場所で自分らしい暮らしを最後までおくれるように、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいます。

このたび、地域包括ケアの各取り組みを推進するため、地域包括ケアシステム講演会を開催します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ周知にご協力いただくとともに、取材くださるようお願いいたします。

地域包括ケアシステム講演会 「改めて考える 地域包括ケアとは何なのか」

- 日時 7月26日（金）午後7時～8時30分
- 会場 長岡リリックホール シアター
（長岡市千秋3丁目1356番地6）
- 内容 (1) 基調講演
講師：一橋大学大学院社会学研究科 いかいしゅうへい 猪飼周平 教授

(2) 医療・介護情報連携システム「フェニックスネット」の紹介
長岡市 長寿はつらつ課
- 定員 400人（先着） 参加費無料
- 申し込み 7月25日（木）までに下記または電話（0258-39-2268）などで
<https://logoform.jp/form/P5EF/593427> 
※ 詳細は下記サイトを参照
<https://www.city.nagaoka.niigata.jp/fukushi/cate08/care-system.html>
- 主催 長岡市・長岡市地域包括ケア推進協議会

（問い合わせ：長寿はつらつ課 五十嵐
TEL 0258-39-2268）

改めて
考える

地域包括ケアシステム講演会

地域包括ケア

とは何なのか

長岡市では「誰もが健やかで元気に、安心して暮らせる地域共生社会の実現」を目指し、各施策を推進しております。日本の「地域包括ケアシステム」研究の第一人者の猪飼周平先生をお招きし、改めて地域包括ケアについて考える講演会を開催します。皆様のご参加をお待ちしております。



日時

令和6年 7月26日(金曜日)

午後7時から午後8時30分まで (開場：午後6時30分)

会場

長岡リリックホール シアター

(長岡市千秋3丁目1356番地6)

定員

400人 (先着順)

内容

① 基調講演

講師：一橋大学大学院社会学研究科 **猪飼 周平 教授**

い かい しゅうへい

② フェニックスネット(医療・介護情報連絡システム)の紹介



1971年生まれ。東京大学経済学部卒業、同大学院博士課程修了(経済学博士)。2007年より一橋大学大学院社会学研究科准教授、2013年より現職。専門はヘルスケア政策・社会政策・社会福祉・比較医療史。『病院の世紀の理論』著(有斐閣、2010年)。

申込先

長岡市 長寿はつらつ課

フォーム：右のコードもしくは、下記 URL からお申し込みください。
(<https://logoform.jp/form/P5EF/593427>)

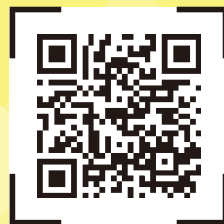
電話：0258-39-2268 (平日 午前8時30分～午後5時15分)

FAX：0258-39-2603

メール：hatsuratsu@city.nagaoka.lg.jp

※FAX、メールの場合は、氏名・住所・電話番号・「7月26日講演会聴講希望」と明記してください。

▲申込フォーム



主催：長岡市・長岡市地域包括ケア推進協議会